

**<注意>**

文中の「**提出再オープン**」は、現在は「**追加提出**」という名称に変わっています。  
適宜読み替えてご覧ください。

## 内容

課題の再提出について.....	2
提出物の「編集」について.....	2
「提出再オープン」について.....	3
「提出再オープン」の設定画面.....	3
「提出再オープン」の選択肢.....	3
再提出を通知する方法.....	5
学生の提出にフィードバックを行う（メール通知）.....	5
再提出をさせる方法.....	5
提出再オープンが「なし」の場合.....	5
提出再オープンが「手動」の場合.....	6
提出再オープンが「合格するまで自動」の場合.....	8
付録.....	9
教員が「前回の提出」を確認する方法.....	9
提出物の編集を禁止する設定.....	10
途中（採点後など）から禁止する.....	10
最初から禁止する（下書きは編集可能）.....	10

※このマニュアルの対象バージョンは、Moodle3.8です。アップデートに伴って現行の Moodle とマニュアル内の文言などに差異が出る場合がありますので、その際は適宜読み替えをお願いします。

## 課題の再提出について

### 提出物の「編集」について

初期設定（編集禁止設定をしていない）では、学生は**提出している課題**をいつでも編集することができます。そのため「編集」で学生に再提出させることもできますが、前の提出物を編集する形になるので、上書きされては困るのであれば、次ページの「提出再オープン」設定をしてください。

※編集禁止設定については P10 に記載。

#### <学生視点>

### 提出再オープン：手動

#### 提出ステータス

提出回数	これは2回目の提出です。
提出ステータス	評価のために提出済み
評価ステータス	評価済み

最終更新日時 2021年01月8日(金曜日) 15:14

#### オンラインテキスト

+ (16語)  
再提出します

カタカナ語が苦手な方は「組見本」と呼ぶとよいでしょう。なお、組見本の「組」とは文字組のことです。活字印刷時代の用語だったと思います。これは正式な文章の代わりに使って使うダミーテキストです。なお、組見本の「組」とは文字組のことです。活字印刷時代の用語だったと思いま...

[ポートフォリオにエクスポートする](#)

#### 提出コメント

▶ コメント (0)

提出を編集する

提出を削除する

あなたはまだ提出に変更を加えることができます。

#### フィードバック

評点	100.00 / 100.00
評価日時	2021年01月8日(金曜日) 15:15
評価者	 テスト ユーザ02
フィードバックコメント	合格です

## 「提出再オープン」について

学生に課題を再提出させる方法に、「提出再オープン」があります。

「提出再オープン」とは、『**提出された課題をアーカイブし、新たな提出の場をオープンさせる**』というものです。つまり、前回の提出は保持され学生が編集をすることはできなくなります。

### 「提出再オープン」の設定画面

課題の編集画面を開いて、「提出設定」の項目にあります。

提出設定

学生に提出ボタンのクリックを求める No

学生に提出同意書の同意を求め No

**提出再オープン** なし

プルダウン展開図

### 「提出再オープン」の選択肢

なし（初期設定）	「提出再オープン」はできません。
手動	教員が手動で「提出再オープン」を行うことができます。 ※評点を入力したり、フィードバックを書き込んだだけでは、「なし」と同じ挙動になります。
合格するまで自動	採点時の評点が、課題に設定された合格点に達しなかった場合、課題は自動で「提出再オープン」されます。 ※合格点を設定する必要があります。 ※P4に記載

※編集禁止設定をしていない場合、どの選択肢を選んでも学生は**提出している課題**をいつでも編集することができます。

### <合格点の設定方法>

「合格するまで自動」を選択した場合、「合格点」を設定する必要があります。

「合格するまで自動」を選択した後、画面を下にスクロールして、「評点」の項目で「合格点」を入力してください。

※「合格点」を入力しないで保存すると、以下の画像のように「0.00」が入ります。挙動が「なし」の選択肢と同じになってしまい、「提出再オープン」は行われません。



▼ 評点

評点 ⓘ タイプ 評点 ▼

尺度 デフォルトコンピテンシー尺度 ▼

最大評点 100

評定方法 ⓘ シンプル直接評定 ▼

評定カテゴリ ⓘ カテゴリなし ▼

合格点 ⓘ 0.00

ブライнд評定 ⓘ No ▼

採点ワークフローを使用する ⓘ No ▼

採点割り当てを使用する ⓘ No ▼

## 再提出を通知する方法

### 学生の提出にフィードバックを行う（メール通知）

フィードバックコメントに入力してください。

学生の提出を開き、評点やフィードバックコメントを行い保存すると、フィードバックがあったことが学生にメールで通知されます。

※保存時、保存ボタン左側の「**学生に通知する**」にチェックが入っていない場合はチェックしてください。

#### <学生視点：メール通知>



課題「提出再オープン：なし」のフィードバックがテスト ユーザ02 により投稿されました。  

受信トレイ ×

 テスト ユーザ02 (md.ku) <noreply@md.kumamoto-u.ac.jp> 13:33 (1分前) ☆ ← ⋮

 To 自分 ▾

[sample002 \(コース省略名\) ->課題 ->提出再オープン：なし](#)

---

あなたの「提出再オープン：なし」への提出課題に テスト ユーザ02 がフィードバックを投稿しました。

あなたの[提出課題](#)に追加されたフィードバックを確認できます。

---

 返信  転送

## 再提出をさせる方法

「なし」「手動」「合格するまで自動」の選択肢別に、教員が課題を再提出をさせたい時に行う方法です。


### 提出再オープンが「なし」の場合

「なし」の場合は「提出再オープン」ができないので、編集という形での再提出になります。ただし、既に提出済のオンラインコメントやファイルを上書きする形での編集ができてしまうため、前の提出を残してほしいのであれば、その旨フィードバックコメントなどに記載しておくのが良いです。

## 提出再オープンが「手動」の場合

赤枠で示した「別の提出を許可する」のプルダウンを「Yes」に変更して保存すると、「提出再オープン」が行われます。

現在の提出はアーカイブされ、学生に新たに課題を提出する場が提供されます。

コース: サンプルコース002  
課題: 提出再オープン: 手動   
すべての提出を表示する

jet2 (学生)  
elssjet2

ユーザを変更する

4/4

### 提出課題

評価のために提出済み

未評価  
学生はこの提出を編集できます。

+ (16語)  
カタカナ語が苦手な方は「組見本」と呼ぶとよいでしょう。なお、組見本の「組」とは文字組のことです。活字印刷時代の用語だったと思います。これは正式な文章の代わりに使って使うダミーテキストです。なお、組見本の「組」とは文字組のことです。活字印刷時代の用語だったと思います。このダミ...

[ポートフォリオにエクスポートする](#)

▶ コメント (0)

### 評点

100 点中の評点

評定表内の現在の評定

-


### フィードバックコメント

再提出してください

### 受験設定

提出再オープン  
手動  
最大提出回数  
無制限  
提出回数  
1

別の提出を許可する  
No

学生に通知する   [変更を保存する](#) [保存して次を表示する](#) [リセット](#)

## &lt;学生視点：「提出再オープン」後の課題&gt;

## 提出再オープン：手動

## 提出ステータス

提出回数	これは2回目の提出です。
提出ステータス	再オープン
評定ステータス	未評定
最終更新日時	2021年01月8日(金曜日) 14:53
提出コメント	<a href="#">▶ コメント (0)</a>

前回の提出をもとに新しい提出を追加する

ここではあなたの作業のために前回提出のコンテンツを新しい提出にコピーします。

新しい提出を追加する

ここではあなたの作業のために空の提出を作成します。

## 前回の提出

▼ 提出 1: 2021年01月8日(金曜日) 11:25

提出ステータス	評定のために提出済み
オンラインテキスト	<p><b>+</b> (16 語)</p> <p>カタカナ語が苦手な方は「組見本」と呼ぶとよいでしょう。なお、組見本の「組」とは文字組のことです。活字印刷時代の用語だったと思います。これは正式な文章の代わりに入れて使うダミーテキストです。なお、組見本の「組」とは文字組のことです。活字印刷時代の用語だったと思います。このダミ...</p> <p><a href="#">ポートフォリオにエクスポートする</a></p>
提出コメント	<a href="#">▶ コメント (0)</a>
フィードバック	
評点	-
評定日時	2021年01月8日(金曜日) 14:53
評定者	 テスト ユーザ02
フィードバックコメント	再提出してください

## 提出再オープンが「合格するまで自動」の場合

評点を入力して保存します。

P.4 で設定した合格点に満たない場合、課題は自動で再オープンされます。

評点

100 点中の評点

評定表内の現在の評定

フィードバックコメント

合格です

受験設定

提出再オープン  
合格するまで自動

最大提出回数  
無制限

提出回数  
1

学生に通知する  ?

変更を保存する 保存して次を表示する リセット

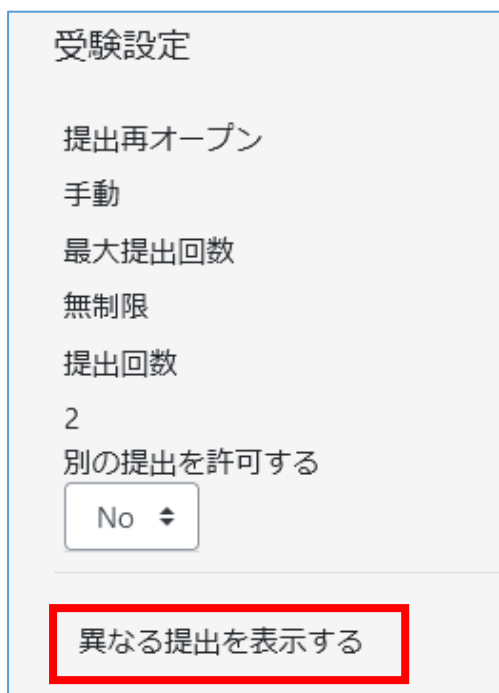


## 付録

## 教員が「前回の提出」を確認する方法

「提出再オープン」で、学生の前回の提出を、教員が見る方法について説明します。

## 1. 学生の提出を開き、ページ下の「異なる提出を表示する」をクリック



受験設定

提出再オープン

手動

最大提出回数

無制限

提出回数

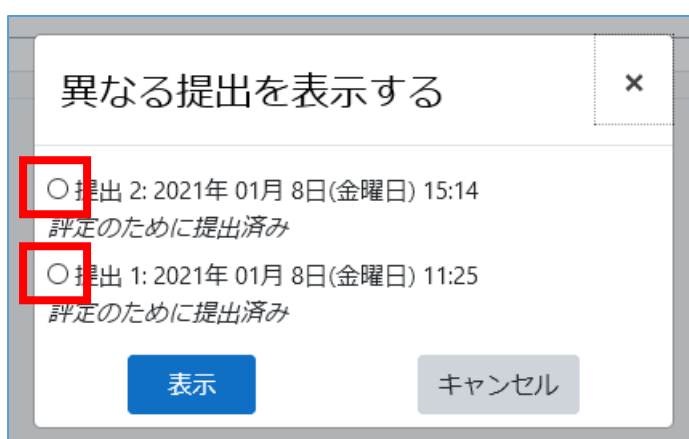
2

別の提出を許可する

No ⇅

**異なる提出を表示する**

## 2. ポップアップ画面で、見たい提出のラジオボタンにチェックを入れ、「表示」をクリック



異なる提出を表示する ×

提出 2: 2021年 01月 8日(金曜日) 15:14  
評定のために提出済み

提出 1: 2021年 01月 8日(金曜日) 11:25  
評定のために提出済み

表示 キャンセル

※アーカイブは、提出回ごとに教員の評点やフィードバックコメント、評定日時などを保有しています。

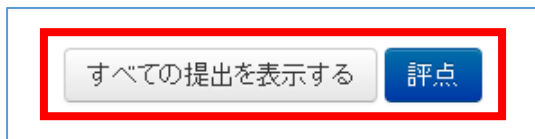
※アーカイブに対して、教員は編集が可能です。学生は「提出コメント」の追記は可能ですが、編集することはできません。

## 提出物の編集を禁止する設定

### 途中（採点後など）から禁止する

提出された課題について、これ以降は変更（編集）を禁止したいという場合は、以下の操作を行います。

#### 1. 課題を開いた画面で「すべての提出を表示する」をクリック



#### 2. 任意のユーザの「編集」の項目のプルダウンから、「提出の変更を禁止する」を選択

選択	ユーザ画像	姓/名	IDナンバー	所属組織	ステータス	評点	編集
<input type="checkbox"/>		テストユーザ10	ieldku10	elss	提出なし	評点	編集
<input type="checkbox"/>		jet2 (学生)	elssjet2		評点のために提出済み 評定済み	評点	編集
<input type="checkbox"/>					提出なし		提出の変更を禁止する 別の提出を許可する

### 最初から禁止する（下書きは編集可能）

学生は課題の「下書き」をすることができ、提出を行うと編集ができなくなる設定です。

「下書き」の間は編集可能です。

設定は、P.3の「提出再オープン」の設定をする際、「学生に提出ボタンのクリックを求める」を「Yes」にしてください。「下書き」という提出ステータスが追加されるようになります。

▼ **提出設定**

学生に提出ボタンのクリックを求める ? Yes

学生に提出同意書の同意を求める ? No

提出再オープン ? なし

※「提出再オープン」の設定を「なし」にしていると、再提出（編集）が一切できないためご注意ください。